

市長のまちづくりふれあいトークの主な内容について

(平成22年11月12日から平成23年1月21日まで 女良、宇波、仏生寺、布勢、神代、十二町地区で実施)

項目	意見等 ()内は地区名	回 答
地域福祉	1 高齢者の一人暮らし、高齢者のみ世帯の防犯対策や地域での安心な暮らしについて、民生委員のみでなく、自治会と連動した地域全体を守る仕組みづくりができないか。 (仏生寺)	総合計画と地域福祉計画を策定する時期にきているので、計画の中で地域での支え合いの仕組みづくりについて検討していきたい。
	2 住民の安全・安心生活の実現について、市でどのような構想をお持ちか。(財政的な地域支援など) (布勢)	関係機関の役割分担をしっかりとした上で、地域の力で支えあうシステムを構築できないかと考えている。 また「クリエイト・マイ・タウン」事業なども、積極的に活用いただきたい。
医療	1 新市民病院が建設されるが、山間地の高齢者は足を運ぶのが厳しい。通院体制の整備や出張医療をどのように計画しているか。 (仏生寺)	仏生寺地区のへき地巡回診療は、細越、吉池地区で月2回行っている。その他の地区は路線バスがあり、個人病院もあるので巡回診療の対象にならない。 通院体制については、元気な方には路線バスを、足の不自由な方には、家族や近所の方の乗り合わせをお願いする。
住宅	1 市南部に住宅団地を開発し、定住する人を増やさないといけない。 (神代)	市が団地をつくるのは難しいが、民間開発が活発になるよう働きかけないといけない。若い人が氷見に定住し、子どもを育てるようなまちづくりをすすめる総合計画を策定したい。
上水道	1 総合かんぱいの水を飲料水に利用し、水道料金が安くないか。 (神代)	水の利用方法に関する国との取り決めがあり、勝手に転用できない。料金を安くする策としては、県の供給単価を下げることがあるが、総合的に考えないといけない。
公共交通	1 新市民病院への交通手段(バス)について、利便性や料金はどうなるのか。 (女良)	新市民病院へのバスについては、加越能と市で協議中。料金については、おそらく変更無いものと思っている。地域でコミュニティバスの運行が実現するのであれば、市で積極的に応援したい。

	2 中山間地域におけるコミュニティバスの導入について、市はどのように考えているのか。 (宇波)	既存の路線バスが廃止になった場合は、コミュニティバスの導入が望ましいと考えており、バスの購入補助や運行補助を行っている。ただ、宇波地区では既存のバス路線との競合となり、また運行距離を勘案すると、採算面では厳しい。
交通安全	1 農免道路の大浦から布施に抜ける場所に信号機を設置してほしい。 (神代)	設置については警察が判断するので、地元、市が協力し要望したい。
治山・治水	1 能越自動車道アクセス道路を整備中だが、集中豪雨の場合等の排水対策と供用後の振動対策は。 (宇波)	排水対策については、県の作成した排水計画に基づき、市道宇波脇方線道路改良事業を実施したいと考えている。振動対策については、路盤の強度確保のための地盤改良を行っており、舗装についても構造物の段差を極力つけないよう、最新の注意を払って施工するよう要請したい。
	2 住宅の裏山の崩壊について、規模によって災害認定が異なってくるが、住む者にとっては規模に関わらず不安なもの。何か対策は無いのか。 (宇波)	急傾斜地崩壊対策事業と治山事業の2つで整備しているが、該当しない箇所は個人で整備していただいている。個人の財産は個人で管理してもらうことが原則だが、県や国の制度が活用できないか折衝していきたい。
	3 中谷内川、万尾川合流地点の冠水対策として、川の浚渫をお願いしたい。 (十二町)	イタセンパラのこともあり、今まで要望に応えられなかったが、改めて現地を見たい。
環境保全	1 国道について、路肩の草が生えたまま。些細なことは自分たちでやるが、観光客に気持ちよく来てもらうためにも、美化対策について市長に先頭に立っていただきたい。 (女良)	市民自らきれいにしようという意見がうれしい。私が自ら先陣をきっていききたい。
	2 蛇ヶ島について、波による侵食がひどく散策の際に危険なところもある。またアオサギの影響なのか、植物も外来種が増えている。環境保全に対する市としての取り組みは。 (女良)	アオサギについては9月に100個の巣を落とした。孵化が3月なので、その前に巣を落とすよう対応したい。外来種については足を洗ってから上陸する等のルール作りをしてもらいたい。散策路の危険箇所は確認させていただきたい。
公園	1 水郷公園は地区の宝である。国道からのアクセス道路や駐車場の整備をし、もっと目玉にできないか。また、潟の泥について、浚渫をお願いしたい。 (十二町)	水郷公園を大事にしていきたい。 潟については、陸からバックホウで届く範囲で水路をつくり、十分ではないがよい方向に向かっていると聞いている。市全体の事業を見渡し、優先度を考えたい。

学校教育	<p>1 学校統合により、平成23年4月に灘浦小学校が開校となるが、校舎等の環境整備と今後の灘浦中学校のあり方について教育委員会の考えを聞きたい。</p> <p>(宇波)</p>	<p>環境整備については6月補正で体育館の改修工事、9月補正で校舎やグラウンドの整備について予算化した。できる限り地元要望にお応えし、安全・安心な学校づくりに努めていく。</p> <p>灘浦中の統合については中学生数の減少を視野に入れながら議論を継続させていただきたい。</p>
市民活動	<p>1 婦人会について、会員が減少している。難しい状況の中で頑張っているが、存続できるかどうかの不安が常にある。市ではどのように考えているか。</p> <p>(布勢)</p>	<p>暮らしに根ざした女性の視点で活動される婦人会の役割は大きいと考えているので、市としても組織の活性化等に向けて支援していきたい。皆さんには最先端の活動をやっているという自負心をもって取り組んでいただきたい。</p>
農業	<p>1 地区農業の振興について、自家消費野菜の残りを簡単に販売できるルート作りを市役所や農協でリーダーシップをとってもらいたい。ルートがあれば野菜の産地化に取り組む地区も増え、地域の特色を活かした食のまちづくりも進むのでは。また、小さな農業経営者に対しても補助制度を考えてもらいたい。</p> <p>(布勢)</p>	<p>自家消費野菜の残りということなので、地元での直売がベターだと思う。小規模農家への支援については、残念ながら現在無いのが実情だが、中産間地域等直接支払交付金等の支援を行っているので、前向きに検討いただきたい。</p> <p>北大町の埋立地に整備される施設の中に地域のコーナーを立ち上げたい。そこで各地域で生産したものを並べ競っていただければ、新たな特産品が生まれる可能性も考えられる。</p>
	<p>2 地域にあった産業、土質に応じた指導・開発等、市に「農業活性課」を設け、指導していただきたい。また、「農業活性課」で人を30～50人雇い、野菜を作ってはどうか。</p> <p>(十二町)</p>	<p>役割分担があり、県（高岡農林振興センター）が受け持っているので、ご理解いただきたい。</p> <p>野菜づくりは行政では難しい。氷見は経営規模が小さいので食べていけるだけの経営は厳しいと思うが、食のまちを目指した仕組みを考えていきたい。</p> <p>収益をあげるためには、法人化、複合経営は避けて通れないと考える。農協、高岡農林振興センターと連携しながら、できることをやっていきたい。</p>
	<p>3 土地改良施設の老朽化対策について、支援していただきたい。</p> <p>(十二町)</p>	<p>多額の費用を要するため、国・県の補助を有効活用し進めたいが、国の予算が大幅に減額させている状況である。地元と検討し、県へ要望したい。</p>
	<p>4 有害鳥獣（特にイノシシ）被害について、どのような対策・助成が考えられるか。</p> <p>(女良、宇波、布勢)</p>	<p>猟友会や農協、高岡農林振興センター等で被害防止対策協議会を組織し、氷見市鳥獣被害防止計画を策定中。住民が主体となった草刈の徹底等の有害鳥獣を寄せ付けない環境づくりが重要である。市としては、県単補助事業を活用した電機柵設置に対する助成制度等について検討する。</p>

道路	1 能越自動車道の氷見南インターチェンジの設置について、現在の状況、今後の見通しについて聞きたい。 (仏生寺、布勢、神代)	これまで市の最重点要望と位置づけ国へ要望してきた。道路予算が大変厳しく、また一般国道の自動車専用道路に追加インターを設置する制度がないため、制度の創設と国からの財政支援を要望している。 地元としても応援をよろしくお願ひしたい。
	2 市道惣領蒲田堀田線（仮称）を延伸していただきたい。 また、県道五十里氷見線の拡幅をお願ひしたい。（神代）	新道路の建設は、急峻な山間地を通り、橋梁を何箇所も建設するため、多大な経費がかかり早期の建設は難しい。県道については県へ要望していきたい。
	3 中谷内川沿いの万尾・宇波線の改修について、万尾郵便局付近に水が付くので、万尾川（十二町小学校）の浚渫をお願ひしたい。 (十二町)	下流域の状況を含め、現地を見て検討したい。
既存施設の 有効活用	1 女良小学校閉校に伴う建物・土地の利活用について、市の意見を聞きたい。 (女良)	建物・土地の利活用については基本的には地元の要望に沿うようにしていきたい。今後の維持・管理については協議していきたい。
	2 有磯高校跡地の農場を維持し、市の農業用施設にしてほしい。 (神代)	学校で水田は活用するが、その他の活用については、未だ決まっていない。総合計画策定時にも協議する。